

青森中央経理専門学校 青森中央文化専門学校  
学校関係者評価委員会報告書

学校法人青森田中学園 青森中央経理専門学校並びに青森中央文化専門学校は、「平成26年度自己点検・評価報告書」に基づいて、第1回学校関係者評価委員会を開催いたしましたので報告致します。

平成27年7月16日  
学校法人青森田中学園  
青森中央経理専門学校  
青森中央文化専門学校  
学校関係者評価委員会

- ・ 開催日  
平成27年7月10日（金）16:30～17:30
- ・ 開催場所  
本学園9号館（学術交流会館）3階 934教室
- ・ 企業等委員  
栗原 良明 氏 （FPエデュケーションズ青森 代表）  
工藤 正之 氏 （青森観光コンベンション協会 青森市観光交流情報センター センター長）  
太田 智三 氏 （青森市横内町内会 町会長）  
樽澤 康太 氏 （株式会社ティエル・マネジメント）  
越田 保博 氏 （青森県アパレル工業会 アパレルコーディネータ）  
小笠原華子 氏 （株式会社マキムラ ルートファッション事業部）  
蝦名 幸子 氏 （医療法人白鷗会まちだ内科クリニック 事務長） 欠席  
学校側  
石田 憲久 （学校法人青森田中学園 理事長、青森中央経理専門学校 校長）  
久保 薫 （学校法人青森田中学園 学園長、青森中央文化専門学校 校長）  
齋藤 正彦 （学校法人青森田中学園 総務部長）  
櫻庭 肇 （学校法人青森田中学園 管理部長）  
鈴木 伸吾 （青森中央経理専門学校 主任教諭）  
曾我 武 （青森中央文化専門学校 主任教諭）  
塚本 大広 （青森中央経理専門学校 教諭）  
佐藤 紋子 （青森中央経理専門学校 教諭）  
佐々木美保子 （青森中央文化専門学校 教諭）  
牧野 晴子 （青森中央文化専門学校 教諭） 欠席

1. 開会あいさつ

学校法人青森田中学園理事長 青森中央経理専門学校校長 石田 憲久

2. 出席者（委員）紹介

3. 平成26年度自己点検評価結果について

青森中央経理専門学校

青森中央文化専門学校

4. 質疑応答・意見交換（評価シート）

委員会議事内容

評価項目	評価	評価に対する今後の学校の取組等
基準1 教育理念・目的・育成人材像等	・建学の精神のもと、教育理念・目標を定め、社会のニーズに対応した人材育成に努力している。	社会のニーズに合った、新たな知識・技術を提供する機会を拡充するとともに、学生一人一人の能力に応じた個別指導を継続していく。
基準2 学校運営	・運営方針及び事業計画が策定されており、また運営組織やその意志決定の過程も明らかになっている。	今後も引き続き継続し、協議・決定と行いながらより良い学校教育作りに努める。
基準3 教育活動	・青森中央経理専門学校は、全コースともに日商簿記検定3級取得に向けたカリキュラムを導入しているので、全員合格を目指して欲しい。	・学生一人一人の習得度を把握するとともに、カリキュラムの見直しを随時行い、柔軟性をもって取り組む。
基準4 教育成果	・卒業生アンケートの回収率が低い。 ・卒業生の状況を把握している。	・アンケート内容、回収方法等を今後検討課題とする。 ・卒業後の動向、業界関係の情報収集に努めるとともに、収集した情報を在校生並びに保護者等に引き続き提供していく。
基準5 学生支援	・卒業後の仕事の継続性を高めるために、在学時からメンタル支援、学習の取り組みをしたらどうか。	学習面だけでなく、社会人としての必要な経験や心の成長に繋がるように指導をすすめる。
基準6 教育環境	・青森中央文化専門学校では、昔より設備が整っている。これ	専門的な知識を深めるとともに、経験を積ませ、社会へ出る前の自信に

	を活かし、より多くの経験、教育をすすめ、さらに学生募集に繋げて欲しい。	繋げるよう指導をすすめる。
基準7 学生の募集と受け入れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青森中央経理専門学校は、近年募集定員の充足状況であることは良い。</li> <li>・青森中央文化専門学校は、長岐に渡り募集定員の不足状況である。「強み」を早急に見出し、募集に繋げて欲しい。</li> <li>・HPを刷新したが、魅力が伝わらない。もっと魅力的なHPにしたらどうか。また、学生が更新したらどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青森中央経理専門学校では、今後も引き続き募集定員に届くよう、募集活動を続けていく。</li> <li>・青森中央文化専門学校では継続して募集定員に届いていない。社会のニーズに添った「強み」を作るよう、今後一層努力する。</li> <li>・学生、卒業生からの意見を参考に、HPを魅力的なものにしておく。学生がHPを更新することについては今後検討課題とする。</li> </ul>
基準8 財務	学生定員未充足の状況が続いているが、今後一層の財務の安定化に努めてほしい。	定員未充足の状況解消に取り組み、経営の安定化に努める。
基準9 法令等の遵守	個人情報取り扱いについて、行政・企業では、マイナンバー制度の導入が始まり、より一層取扱いには注意してほしい。	マイナンバー制度導入により、より一層、個人情報の取り扱いには十分注意し、取り扱い体制を整える。
基準10 社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出前講座等を通じての社会貢献、学校のPR活動は良い。</li> <li>・ボランティア活動だけが社会貢献ではない。郷土ならではの社会貢献をして欲し。</li> <li>・青森中央経理専門学校経理事務コースでは、毎年FPフォーラムのお手伝いをしてきているが、学生も会議に参加し、社会人との交流を密接にすると良い経験になるのではないか。</li> <li>・学生が幼稚園、高齢者のファッションショーを企画し実施したらどうか。18歳だけではなく、幼稚園、保護者、高齢者もターゲットにした活動をしたらどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も続け、回数を増やしていきたい。</li> <li>・地域の文化、郷土に接した活動を目指す。</li> <li>・フォーラムだけの参加ではなく、社会人の方との交流も目的として今後携わっていく。</li> <li>・学生の経験を積むためにも、高校生だけではなく、幼稚園、保護者、高齢者を視野に入れた活動、地域との交流を考えた活動を検討する。</li> </ul>

5. 次回日程（案）

平成27年9月10日（木） 9：30～10：30

6. 閉会挨拶

学校法人青森田中学園学園長 青森中央文化専門学校校長 久保 薫